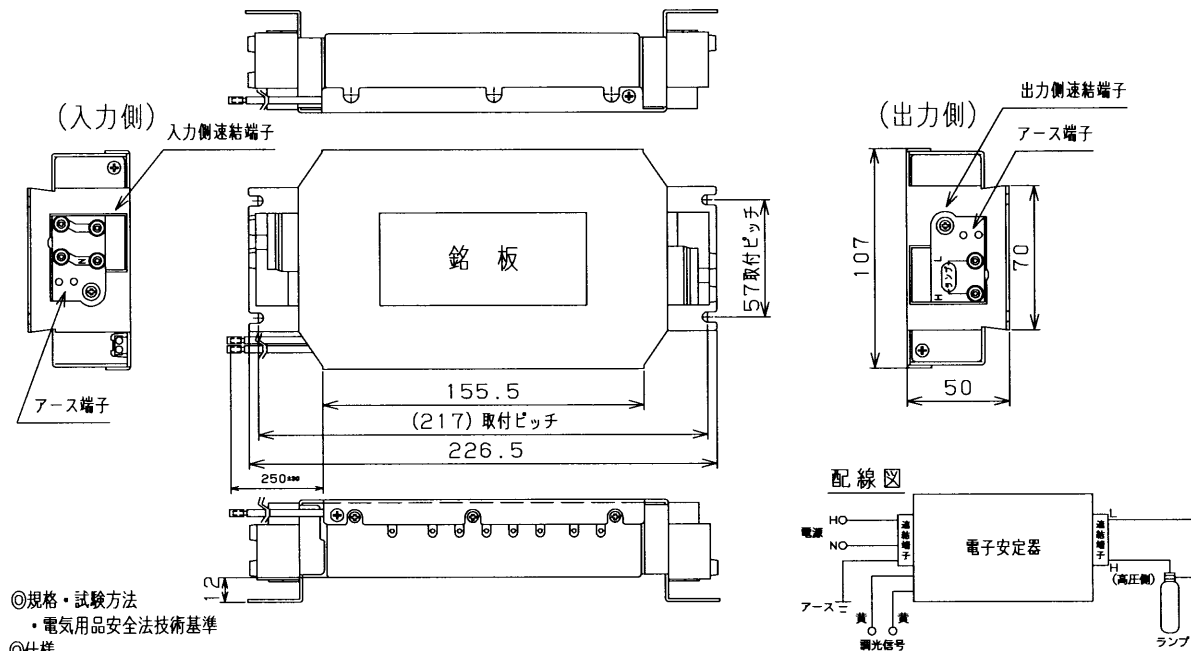


TOSHIBA

(2006.03. 001) 2008.02. 001



適合ランプ	MT100CHE, MT100FCHE	
使用場所	屋内用	
定格周波数	50Hz, 60Hz	
使用電圧変動範囲	94V-259V	
定格電圧	100V/200V/242V	
項目	全光 (100%)	調光 (50%)
入力電流	安定時	1.13A/0.56A/0.46A
	始動時	1.13A以下/0.56A以下/0.46A以下
	無負荷時	1.13A以下/0.56A以下/0.46A以下
入力電力	113W/110W/110W	67W/66W/66W
力率	高力率	
二次短絡電流	1.75A	
二次電圧 (負荷時)	100V	—
二次電圧 (無負荷時)	300V (注1)	
ランプ電流	1.0A	0.68A
ランプ電力	100W	60W
質量	約1.0Kg	

(注1) 20分間断続的に発生します。

- 調光時は色温度特性が変化します。
- ランプが異常な時、電源が異常な時は保護回路が動作し、消灯します。保護回路が動作した場合、4秒以上電源を切ってから電源を再投入してください。
- コントルクスにて手動調光する場合は、ゆっくり調光してください。ランプの取り付け方向によっては、まれに立ち消える可能性があります。
- 国内専用です。海外での使用はできません。
- 仕様は、予告なしに変更する場合があります。

**安全に関するご注意**

商品を安全に使用いただくためにはカタログ及び取扱説明書を参照いただく必要があります。

形名	1CEP-6204D		品名	東芝セラミックメタルハライド灯電子安定器 100W 1灯用 100V-242V 連続調光	
	承認	担当		図番	AA2006-00603-05
	浦谷	宇佐美	東芝ライテック株式会社		
尺度	単位 mm	第三角法			

④使用条件

- 安定器周囲温度-5~40℃でご使用ください。
- 必ず接地 (D種接地工事) を行ってください。
- 高温、高湿、塵埃、ガス等特殊場所では本安定器を使用できないことがありますので、使用条件をお知らせください。
- 断熱施工は、不可です。断熱材を使用する場合は、一定の間隔 (10cm以上) をとって行ってください。
- 安定器を1ヶ所にとりまとめて設置する場合、安定器相互間は安定器の幅以上離れるようにし、通風をよくしてご使用ください。
- 安定器の設置方向は、銘板面を上側にし水平置きでご使用ください。
- 入力側速結端子の送り配線は、15A以下でご使用ください。発熱して発煙、発火の原因となることがあります。
- 調光する場合、専用調光器 (4線式調光器、SESL) の信号線を口出し線 (黄) に結線してください。

⑤注意事項

- 電線の皮むき長さは14~16mmとし、確実に奥まで差し込んで接続してください。不完全な場合、接続不良による発熱、焼損の原因となることがあります。
- 電線の接続は、安定器の入力側速結端子にNと表示されている端子 (N端子) に、電源線の接地側を接続してください。出力側速結端子のL端子は口金のネジ側に、H端子は中心接点側に必ず接続してください。逆に接続しますと始動不良、保護機能の不動作等の不具合、及び口金のネジ側が高圧となるなど、不点灯、感電、焼損の原因となることがあります。
- 速結端子と接続した電線には、張力を加えないでください。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良による発熱により、不点灯、感電、火災の原因となることがあります。
- 二次側配線を正しく器具に接続してから電源を入れてください。二次側配線が地絡した場合、安定器が破損します。
- 口出し線を持って安定器を運搬しないでください。接続部での断線、絶縁破壊、接触不良による発熱等事故の原因となることがあります。
- “高圧注意” ランプ始動のため5kVの高圧パルスが二次側に発生します。取付工事、ランプ交換時は、必ず電源を切って行ってください。又、接続部は確実に絶縁処理を行ってください。
- 高圧パルスは20分間断続的に発生します。ランプにより点灯しづらい場合がありますが通電状態のまま暫くお待ちください。
- 点灯直後、ランプがちらついたり、安定器が唸ったりしますが異常ではありません。安定状態 (約3分後) に移行すると収まります。
- 放熱構造や取付け構造の改造等による変更はしないでください。
- 施工方法、使用方法によっては、電波障害 (コンピューターのエラー、ラジオ・テレビのノイズ等) が生じることがあります。
- SESLからの消灯信号によるランプの消灯はできません。調光下限となります。消灯する場合には、電源を切るようにお願いします。